

もしも大規模災害が南丹市で起こったら…

— 南丹市総合防災訓練 —

東南海・南海地震など大規模災害の発生が心配されている今日、南丹市園部公園スポーツ広場のメイン会場と市内全域で、およそ5,000人が参加の下、市内各地で南丹市総合防災訓練を実施しました。

避難、救助、初期消火、炊き出しなど実践的な想定訓練を行うことで、市民の防火意識の向上と防災関係機関の連携強化、技術向上を図りました。

(想定) 平成20年11月16日

午前6時50分ごろ

南丹市で震度6強の地震発生

家屋の倒壊、火災の発生!

大きな被害が発生しています

直ちに避難所へ

避難してください



被害想定

地震規模マグニチュード6・5(西山断層系地震)で、南丹市中心部において震度6強、その他の地域において震度5を観測したと想定。甚大な被害が生じ、家屋の倒壊や火災、道路の寸断による交通の遮断などの被害が発生。

災害対策本部の設置

地震の発生により南丹市は災害対策本部を市役所内に設置。市全職員を動員し、情報収集、被害状況を確認。被害が甚大であることから京都府に対し、応援を要請。市民には、午前7時から市内全

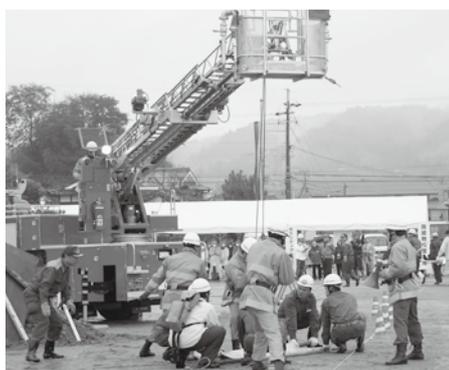


▲現地災害対策本部を設置

域の自治会代表者らに電話やケーブルテレビなどを通じて避難指示を伝達。

各機関との連携・災害対策

災害対策本部は、園部公園スポーツ広場に現地対策本部を設置し、災害対策を開始。京都中部広域消防組合園部消防署をはじめとする防災関係機関・消防団などと連携を取り、消火、救出、救護活動を開始。



▲はしご車を活用した救助活動

住民の避難

避難所・応急救護所を開設。各地域で消防団などの誘導により、周辺住民が避難場所へと避難を開始。倒壊家屋などからの救出訓練、初期消火訓練、応急給水訓練、炊き出し訓練、一斉放水訓練などを実施。